

1月（区長の独り言）

令和7年が始まりました。元旦は、午前10時より北久原浅間神社の元旦祭が執り行われました。引き続き浅間神社をスタートし公民館をゴールとする元旦マラソンが多くの方に参加していただき行われました。その後公民館にて、「殿様講」を行いました。元日から3つのそれぞれ意味のある行事で、コロナ禍を思えば行事ができることが幸いであると考えますが、神社関係者始め、体育振興会、協議員、調理室でお手伝いいただいた皆様等、全ての皆様に企画・準備・運営・片付けとご尽力いただき、無事終えることができましたこと本当に感謝に堪えません。ありがとうございました。

さて、年の初めに考えることとして、世の中は今年どのように変わっていくかということです。ここ数週間の寒さで、地球温暖化を忘れてしまいそうですが、また夏は猛暑となるのは確実のようです。

世界で起こっている戦争は終息に向かっていくのでしょうか。正月に見た報道番組の「世界のリーダーたちに言いたいこと」というインタビューの中で、ある中国人女性の「大国のリーダーは一度宇宙で国際会議をしてみるべきです。上からは地球がちっぽけに見えて戦争をすべきでないと思うでしょう」との発言は、私には衝撃的でした。画期的な宇宙での国際会議は無理にしても、宇宙の中の一つの地球をイメージできるリーダーたちの出現により世界平和が実現して欲しいと思いました。

令和6年度も残り3ヶ月を切りました。最後まで、よろしくお願ひいたします。

区長 勝又 郁夫

